



ますな



地域医療支援病院
日本医療機能評価機構認定病院
三原市医師会病院

【編集・発行】

〒723-0051 広島県三原市宮浦一丁目15番1号 TEL(0848)62-3113 FAX(0848)62-7505
http://www.mihara-hiroshima-med.jp E-mail:info@mihara-hiroshima-med.jp

15号

平成22年5月発行



桜の4月は、学校や職場にピカピカの1年生が入ってくるスタートの月です。三原市医師会病院にも、医師、看護師、作業療法士、臨床検査技師、調理員、事務員等いろいろな職種の19人が入ってきました。

病院医療は1人の患者さまに多くの専門職が関わります。「チーム医療」の大切さを身につけ、一生懸命頑張りますので応援よろしくお願いします。



※「チーム医療」…

医療の基本の形は、医師と患者さまの信頼関係に基づく一対一の関係ですが、近代的な病院医療の現場では、複数の専門医チームを、看護師をはじめ多数の専門医療技術者がチームでサポートする体制が採られています。このシステムをチーム医療といいます。



かかりつけ医をもちましょう



切らないで治す"痔"の治療



副院長 佐藤幸雄

痔をわずらっている人のことをよく「痔主」と呼びますが、日本人の3人に1人は痔主であるといわれています。また、日本人はとりわけ「おしりを見せるのが恥ずかしい」という羞恥心や、「痔」というと「手術」「怖い」といった強迫観念が強く、症状がかなり悪化してからでないとい病院を受診しない人が多いのが特徴といわれています。

「痔は切らなければ治らない」「外科へ行ったら必ず手術を勧められる」と誤解していませんか？

痔核の場合、実際に手術をする人は全体の1～2割程度なのです。痔核の症状が軽度と診断された場合は、まず生活習慣の改善と薬物療法の併用による治療（保存療法）を試みます。そして重度の痔核と診断された場合や、保存療法では出血や痔核の脱出が改善されない場合に、「手術」あるいは「外科的処置」が勧められます。

一般的な手術法は、痔核本体を肛門の壁からはがし取るように切除し縫い合わせる「結紮切除術（半閉鎖法）」で、技術の向上とともに手術後の痛みはずいぶん軽減され、再発や後遺症が残る可能性も低くなりました。他にも、ゆるんだ肛門組織を吊り上げながら粘膜を切除し縫い合わせる「PPH法」もあります。

そして、手術と薬物療法の中間に位置する外科的処置として、「注射療法」、[ゴム輪結紮法]があり、従来は比較的軽度な痔核に対してのみ適応とされて

きました。しかし、ジオン注という新しい注射療法の登場により、重度の痔核でも切らずに治療することが可能となりました。

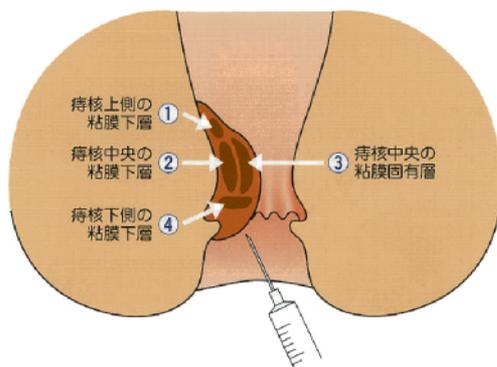
ジオン（ALTA：硫酸アルミニウムカリウム、タンニン酸）は、中国で開発された「消痔靈」（硫酸アルミニウムカリウム）という内痔核硬化療法剤を改良した治療薬で、病変組織を硬化退縮させることにより重度内痔核の脱出と排便時出血を消失させます。ジオン注は、内痔核の脱出に対して効果が期待できる注射治療法であり、従来は手術適応となっていた患者様にとっても新たな選択肢となり、手術に比べて「体への負担が少ない」「入院期間が短い」「経済的負担が少ない」などの理由から近年大変注目されています。

このようにジオン注は従来の硬化療法と異なり、手術に匹敵する有効性があり、大変有用な治療法ですが、麻酔をした後、四段階注射法という独特な手技を用いて投与するため、日本大腸肛門病学会会員で痔疾患に精通し、内痔核治療法研究会の講習会を修了した医師のみに使用が許可されています。

当院ではジオン注による内痔核硬化療法が可能です。

不運にして痔になって悩んでる方も、おしりの病気としっかり向き合い、これからどうしたらいいのかを考えて、三原市医師会病院で解決への道を一歩踏みだしてみませんか？

ジオン注（四段階注射法）



ジオン注のメリット

- ・脱出する内痔核の治療が可能
- ・手術に比べて「治療後の痛み・出血」が少なく、短期入院が可能
- ・施行時間が短時間（1つの痔核あたり約10分前後）





薬の専門家 薬 剤 科



病院勤務の薬剤師は調剤作業だけでなく、チーム医療の一員として多くの業務を行っています。

□調剤業務・医薬品管理について

医師が処方した内服剤・外用剤・注射剤の施用法、投与量、重複投与、相互作用等を確認し、的確な調剤を行っています。

医薬品の購入、保管などの品質管理に努めています。



オーダーリングパソコン

- 内服剤の調剤では、パソコンと連動した錠剤自動分包機を使用し、的確な調剤を行っています。
- 注射剤では、高カロリー輸液の調製はクリーンベンチ、抗癌剤の調製は安全キャビネットを使用し、無菌的調製を行っています。



錠剤自動分包機

□薬歴管理・薬剤管理指導について

患者様に処方された医薬品をパソコンに記録し、その情報をもとに、処方された医薬品の効能・効果・副作用等の説明・指導を患者様・家族の方に行っています。



調製室

□医薬情報管理室

この部署で薬剤管理指導の記録・保管を行います。医師・看護師等へ提供する医薬品情報を入手するためのパソコンも設置しています。



医薬情報管理室

□院内の各種委員会への参加について

薬剤師として参加している主な委員会は、薬事委員会、医療安全管理委員会、院内感染防止委員会、安全衛生委員会、ICT委員会、褥瘡対策・NST委員会、在宅緩和ケアシステム委員会等があります。外来・入院に関わらず医薬品等のご質問・ご相談がありましたら、2階にあります薬剤科へ遠慮なくお越しください。



診療体制一覽表

	月	火	水	木	金	土
内 科	檜井俊英	奥崎 健	三玉康幸	奥崎 健	小武家和博	清原大輔
神経内科			堀江ノブコ			
外 科	佐藤幸雄	伊藤正興	笹田伸介	佐藤幸雄	笹田伸介	伊藤正興
手術日	●		●			
整形外科	安原慎治	安原慎治	休診日	安原慎治	安原慎治	安永裕司
手術日					●	
透 析	心石敬子 (隔週) 内科医	心石敬子 (隔週) 内科医	内科医	内科医	内科医	内科医

受付時間／休診日

◆外来受付／
午前 8:30～12:00

◆休診日／
日曜、祝日、8月14日・15日
年末年始(12月29日～1月3日)

◆専門外来

第2・4木曜日：神経内科・中森正博
毎週金曜日：循環器内科・荘川 知己／呼吸器外科・岡田 守人
毎週土曜日：整形外科・安永 裕司／泌尿器科・広大派遣医師

休日診療時間

※休診日には、院内併設の三原市医師会休日夜間急患診療所で診療しております。

- ◆内科・外科 平日／17:30～翌8:30、日・祝日／8:30～翌8:30
- ◆小児科 月～金(祝日を除く)／19:00～22:00(但し、8月14日・15日、12月29日～1月3日は休診)



健診・人間ドックのご案内

〈要予約〉

当院では、最新の検査機器、高度な検査技術により、生活習慣病などの早期発見、早期治療、予防のお役に立ちたいと思っています。また地域医療支援病院として、地域の皆様の健康づくりにも貢献していきたいと考えています。

毎週：月・火・木・金曜日(1泊2日は月～木曜日)

- 人間ドック(日帰り、1泊2日、脳ドック、婦人科ドック、肺ドックなど)
- 政府管掌生活習慣予防健診
- 国民健康保険によるドック(特定健診と同時に実施)

毎週：火・水・金・土曜日(祝日、盆、年末年始を除く)

- 特定健診
- ※ご予約 TEL 67-7030
詳細は「受診券」の記載内容をご覧ください。

面会時間の変更

平日 15時～19時(夏期 15時～20時)
休日 14時～19時(夏期 14時～20時)



平日 15時～20時(夏期も同様の時間)
休日 11時～20時(夏期も同様の時間)

医師の移動

	退任		新任	
内 科	久保田 益亘		小武家 和博	
外 科	吉山 知幸		伊藤 正興	
透 析	上野 敏憲		心石 敬子	
専門外来				
神経内科	近藤 啓太		中森 正博	
乳腺外来	船越 真人			



かかりつけ医をもちましょう

